

農業簿記 8

「サービスパック」 利用マニュアル

ソリマチ株式会社

■本サービスパックの対応内容

本サービスパックは、「農業簿記8」のいくつかの機能を改良したものです。
農業簿記8をご活用いただくため今後もサービスパックで内容の充実を継続する予定です。

■制限事項

本アップデートプログラムには以下の制限があります。
□農業簿記8 Ver.8.00.00 がインストールされているパソコンをお持ちのお客様のみが
導入可能になります。

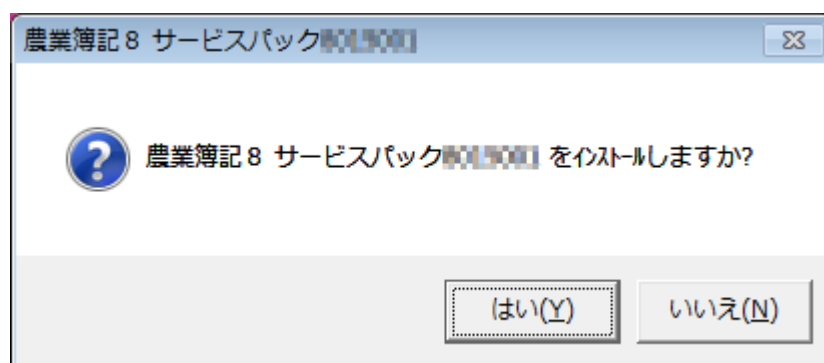
■注意事項

農業簿記8を起動している状態では行えません。
また、本サービスパックをインストールした後はサービスパックがインストールされていない
製品との間でバックアップデータなどのやりとりができませんのでご注意ください。

■インストール手順

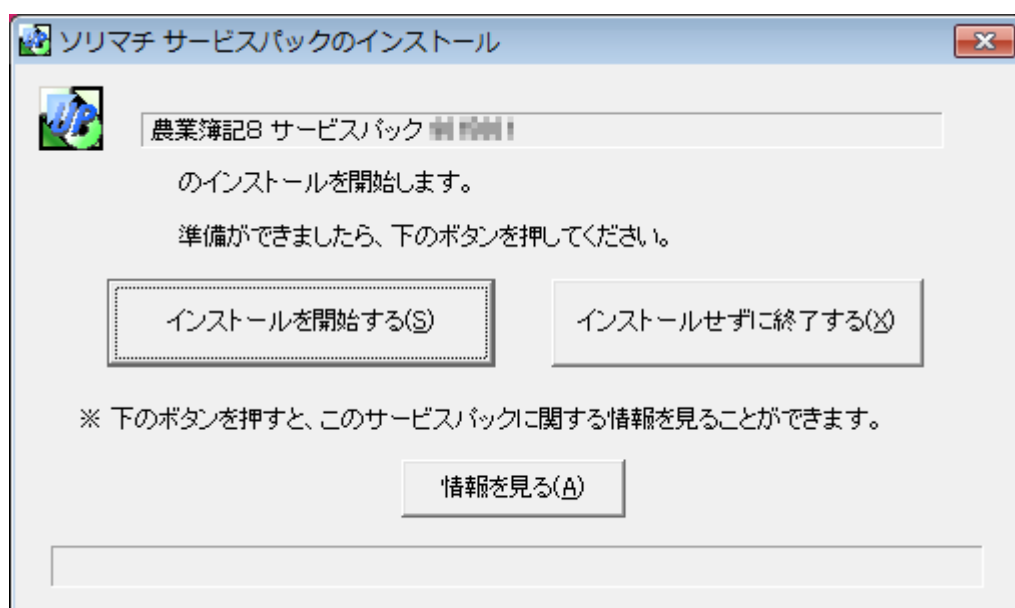
プログラムは圧縮されており、ダウンロード後、「bk8sp○○○○○○○○.exe」を実行すると、
自己解凍の後に次の画面が表示されます。

①インストール開始の確認画面が表示されますので【はい】をクリックしてください。



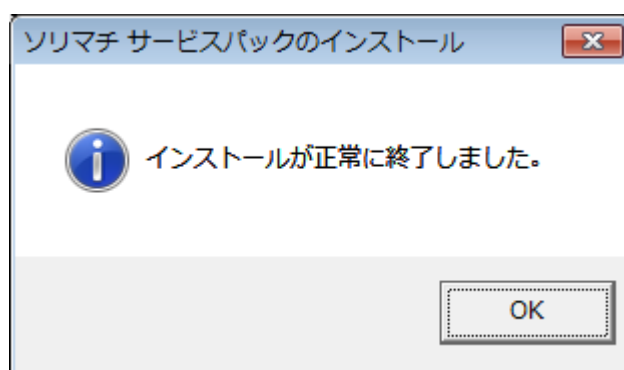
②解凍が終了するとサービスパックのインストール画面が表示されます。

農業簿記8が起動していないことを確認した後に、[インストールを開始する] をクリックしてください。確認メッセージが表示され、[はい] をクリックするとインストールが開始されます。



③インストールが完了すると以下の画面が表示されます。

サービスパックのインストールはこれで終了です。



インストール後、農業簿記8を起動して、通常通りお使いください。

解決される不具合・変更点の詳細

- ・償却方法に200%定率法が設定されているデータファイルをデータ復元や減価償却資産データ受入で指定したときのエラーメッセージを改善しました。

指定されたファイルに、償却方法が200%定率法に設定されている資産が含まれていたとき、表示されるメッセージの内容が不適切だったので、わかりやすいメッセージに改善しました。

- ・農業簿記8 V8.02.00 で対応した消費税申告書作成および決算書の出力に対応しました。

農業簿記8 V8.02.00 にて、消費税の還付申告で提出する「仕入控除税額に関する明細書」および法人決算書の「株主資本等変動計算書に関する会計基準」の対応に伴い、旧バージョンとの会計データの受け渡しができるように改善しました。

- ・仕訳チェックサービス機能の提供。

決算時期に負担となる仕訳漏れや仕訳ミスなどを診断してくれる仕訳チェックサービス機能の提供。なおサービスを開始は平成22年8月予定。

- ・減価償却資産登録にて5年均等償却をOFF→ONに変更した時、期首帳簿価額が正しく計算されない場合がある。

減価償却資産登録にて、5年均等償却チェックボックスをOFF→ONに変更したときに以下の条件を全て満たした場合に期首帳簿価額が正しく計算されませんでした。

- ・会計期間が1月1日以外の場合
- ・資産の取得日が1月1日～期末日までの間の場合

※通常の期首帳簿価額の自動計算は問題ありません。

5年均等償却チェックボックスを OFF→ON に変更した場合のみ正しく計算されませんでした

※会計期間が1月1日～12月31日の場合は問題ありません。(経営形態:個人の方は問題ありません)

- ・簿記7形式データ保存、簿記V6形式データ保存にて、育成資産の減価償却資産への振替情報のデータ変換に誤りがあり、旧製品の育成資産管理にて減価償却資産への振替処理が正しくできない。

簿記7形式データ保存、簿記V6形式データ保存にて、育成資産の「減価償却資産への振替」の事業専用割合が正しく出力されていませんでした。

このため、出力されたデータで農業簿記7及び農業簿記V6の育成資産の「減価償却資産への振替」を行うと、振替で作成される減価償却資産の事業専用割合や償却額が正しくありませんでした。

・れん太郎の起動時に簿記のインストール先フォルダー指定画面が表示され、その際農業簿記8のインストール先を指定するとエラーが発生してしまう。

農業簿記8のインストーラーにて、れん太郎との連携に必要な配布ファイルに誤りがあり、簿記8のインストール先を指定すると環境情報の読み込みエラーが発生していました。